

新年のごあいさつ

太宰府市長 楠田 大蔵

新年明けましておめでとう
ございます。皆様方におかれ
ましてはお健やかに新しい年
を迎えられたこととお慶び申
上げます。旧年中は市政全
般にわたり温かいご理解とご
協力を賜り、心より厚く御礼
申し上げます。

昨年1月末に市長に就任さ
せて頂いてから間もなく一年
となります。前任者が不信任
決議を受け、議会も解散さ
れ、市三役が不在となる太宰
府にとって未曾有の混乱のの
ち、選挙投開票日翌朝には初
登庁し、早速に就任行事に臨
んだことを思い起こします。
まさしく一人きりで乗り込
んだ市役所でありましたが、
共に力を合わせて混迷を立て
直そうと職員諸氏に率直に呼
びかけ、彼らや議員各位、そ
して何より市民の皆様の温か
いご理解ご協力の賜物で、ま

ずは混迷から脱却できたので
はと感謝しております。

就任から最初の議会となり
ました3月議会では、冒頭に
所信表明演説を行い、42歳の
若さ、しがらみのない発想力、
国政経験などを生かして市政
に新しい風を吹き込み、一身
をなげうって真の市政改革実
現に邁進するとの覚悟を訴え
ました。

その思いのもと、市政運営
において中長期的視点、広域
的視野、国・県・民間との連
携などを心がけ、県行政出身
の副市長、学校現場出身の女
性教育長を任命し、市初の職
員採用説明会を行うなど、本
市の人材育成にまず力を入れ
ております。

6月議会では、選挙公約で
ありました3つの工程と7つ
のプランと従来の第5次総合
計画後期基本計画を組み合わ

せた私にとって初めての施政
方針演説を行い、平成30年度
の全体施策の方向性と予算を
説明し、着実に執行に努めて
おります。

その中で、肝いりの政策で
あります市民参画の行政・街
づくりとしての「市長と語る
会」や学問の神様にふさわし
い教育・子育てとしての「子
ども・学生未来会議」、超成
長戦略としての「ふるさと納
税拡充」などを初年度から早
速実行に移しました。

また、積極的広域連携によ
る大太宰府構想を組み込んだ
観光基本計画策定作業や環境
重視の逆転の発想による渋滞
解消を目指す総合交通計画協
議会、地域公共交通活性化協
議会での議論も、多彩な外部
有識者のご協力を得て鋭意進
めております。

民間の知恵を生かした高齢
者福祉として専門職が地域に
出向き出張相談会を行うなど
アウトリーチ型の相談対応に
努め、防衛省自衛隊と連携し
た市民の安心安全を体現する
ため、あらゆる災害に対応可
能なシミュレーション実施に
向け準備を進めております。

本年は平成最後の年であ
り、新たな元号の始まりの年
でもあります。これまでの先
人の功績に思いを致し、か
つての混乱も一つの教訓とし
て、迎えた年を「新生太宰府
元年」と位置づけ、新たな飛
躍の始まりの年にして参りた
いと思っております。

結びに、今年一年の市政に
対しまして変わらぬご理解ご
協力を賜りますようお願いい
たしますと共に、本年が市民
の皆様方にとりまして幸多い
年となりますよう心よりお祈
りいたしまして、新年のごあ
いさつとさせていただきます。

